

古沢区 「いきいき元気サロン」



みな声で私たち世話人も元気づけられます。

この様に開始時間前に来られた人たちは友達同士談話をし、笑い声が聞こえてきます。サロンに参加して頂く皆様は、高齢者の方々ですのんびりと過ごして頂くことを大切にしています。サロンを開くのは、一年に四回、春、秋、一月から三月の間に二回、参加者の人たちの中で野菜作りをしていますし、ボランティアの福祉委員の方たちは農家の主婦でもありますので農閑期に開くようにして参加しやすく、また、開きやすい時期を大切にしています。地域包括支援センターの協力を得て、健康チェック血圧測定に始まり、手足の体操やボウル遊び、文字カードによる言葉作りや広告紙を使用するパズルゲーム、ビンゴゲーム、時には警察官による振込め詐欺防止、交通安全の講話を聞き事故防止を呼びかけられています。そして、お食事をしながら談笑して一日の予定を終了します。参加した皆様は、「とても楽しかったよ、今度はいつごろかな」と満面の笑顔で迎える家族と帰ります。

皆様の笑顔を大切に短い時間ではありますが大勢の人たちが参加しもっとも皆様の笑顔が見られるように私たち世話人一同も笑顔でお待ちしております。

「いきいき元気サロン」杉山 卓男

古沢区地域福祉いきいき元気サロンの一日はこんな声からはじまります。「おはようございませう、今日はご苦労様、お世話になりました」

「お元気ですか、お世話になりました」

「お元気です、お待ちしています」

午前十時開始十二時解散の予定ですが、一時間前にこ



みんなでゲーム 言葉遊び

中畑西区 「ゆうゆうサロン」

当サロンは、平成十三年六月よりスタートして今年九月で百回を超えました。最初は外出の機会の少ない高齢者を中心に地域住民と楽しく集える交流の場として開催してきましたが、今では区民なら年齢を問わずどなたでも参加できるサロンです。

年間計画にも四季折々の行事や季節感を出し、子育てサロンも兼ねられるようなプログラムを組み、内容も気軽にできるゲーム、歌、体操、手芸、おしゃべり等として、無理をせず長く継続させて、次回もまた参加しようと思わせ、楽しんでもらえる、そんなサロンにしたいと心がけています。サロン終了時には、次回の開催日を書いた折り紙を手渡し、笑顔で会を閉じています。

開催日時

毎月第二水曜日九時三十分～十一時

ボランティア定例会(サロン打合せ)

毎月第一水曜日 十九時三十分～

年間計画(順不同)

- ・お花見
- ・本読みと紙芝居
- ・包括センターによる健康指導
- ・盆踊り用櫓の花造り
- ・子どもと一緒に遊ぼう
- ・みんなで歌おう
- ・みんなが出来るやさしい手芸(文化祭出品作品)
- ・身障者の方々のおしゃべりと蕎麦で会食
- ・コロニーの園生との親睦(ハンドベル演奏)
- ・お正月遊び
- ・滝ヶ原駐在所、駐在さんの話
- ・琴の演奏、日舞、民謡、フラダンス

世話人(二十二名)

「西区福祉ボランティアの会」代表 堀内将子



銘々皿の出来上がり



銘々皿製作の様子(文化祭出品)